

令和5年度 四天王寺大学・四天王寺大学短期大学部  
自己点検・評価について

四天王寺大学・四天王寺大学短期大学部（以下、本学）では、学則第3条に基づき本学における自己点検・評価を適切に実施しています。

令和5年度は、自己点検・評価シートを作成し、公益財団法人日本高等教育評価機構および一般財団法人大学・短期大学基準協会が示す評価基準に基づき、本学の自己点検・評価の実施計画に沿って点検・評価を実施するとともに、「個別」「総合」の4段階に分けて自己判定を行いました。

自己点検・評価シートの構成ならび記載の留意点は、以下のとおりです。

I. 自己点検・評価

「自己判定」

「自己判定の理由（事実の説明及び自己評価）（長所・特色）」

「改善・向上方策（将来計画）」

「根拠資料」

II. 基準ごとの自己評価<総評>

「自己判定」は、A～Dの4段階で区分しています。

A：適切に実行している

B：概ね実行している

C：あまり実行していない

D：実行していない

「自己判定の理由」は、第三者が理解できるよう具体的に記載しています。

「改善・向上方策（将来計画）」は学内体制やプロセスをふまえて記載しています。

「根拠資料」は、エビデンスの例示を参考に規程、冊子、ホームページ（URL）など記載しています。

最後に、今後も継続的な自己点検・評価を実施するとともに、このたびの自己点検・評価の実施結果から、本学の教育研究の質の向上と社会的責務を果たして参ります。

令和5年8月

四天王寺大学・四天王寺大学短期大学部

自己点検・自己評価委員会

委員長 坂本 峰徳